

2015年11月16, 17, 18日大阪、名古屋

9月15日、店を早めに閉めて谷保発大阪行きの深夜バスで大阪 B 級グルメ？の旅に再チャレンジした。

前回は4列シートで、隣のディズニーランド帰りミニスカ女子高校生のせいで睡眠不足気味になったのに反省し、料金少し高めの3列シート。

23時45分谷保発、朝の8時前に大阪駅に着く。行動を共にする T 氏は新幹線で来る。お昼頃の待ち合わせなのでとりあえず梅田のそばの天満で軽く一杯。朝ごはんも兼ねて食堂「田舎屋」で出汁巻き玉子とビールのつもりが開店時刻の10時を過ぎて30分経っても開く気配なし。臨時休業なのか？



諦めて、評判の良い「立ち飲み 酒の奥田」へ。午前10時から開いている。入り口を覗いて驚いた。大きいコの字型のカウンターが奥まで10メートル以上続く。高校の一クラス分の人数、いやもっとかも、40人くらいのオッサンがお昼前の11時だというのにガンガン飲んでる。いや大阪や天満や。店内の写真を一枚と。カメラを構えたら「他のお客さんに迷惑やから写真とらんといてね」。撮影禁止でした。食べかけのつまみを一枚。



環状線に乗って宿泊所（ホテルとは呼びにくい）のある新今宮駅へ。

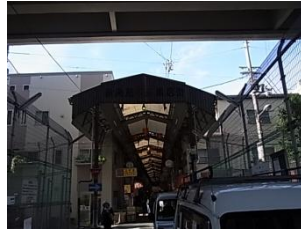


新今宮駅は全部で三つある。200メートルの間に、JRと南海電鉄と阪堺電車。
この駅を北上すると通天閣のある新世界。南下すると西成または釜ヶ崎。共にディープな街。これが大阪！
荷物を宿泊所に置いて、観光と飲みに出発。
阪堺線の今池駅そばの「いまいけ商店街」突き当りのパチンコ屋を左折、すぐの小道をまた左折」。2本目の路地を直進。「船乃木大明神」と「猫塚」がある。地図になんの記載もない小さな大明神。
小さな長屋住宅が密集した「じゃりん子チエ」の世界。



三味線協会？が猫の供養のために建てた猫塚。三味線の胴の形をしている。

この後、決して観光などしない我々が今回の旅で絶対観ておきたいと計画した場所へ。

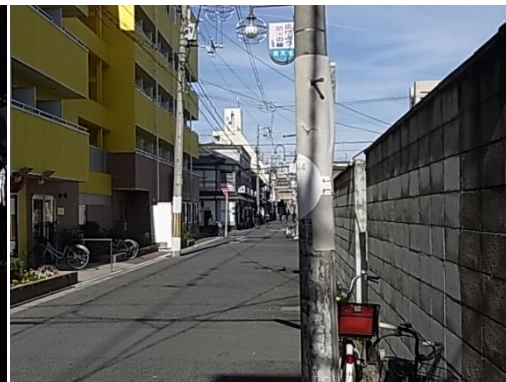


飛田新地。最後の昭和遊郭。若くて綺麗な女性が多数。後ろ髪引かれるおもい。



「鯛よし百番」ここは料亭。

昔の遊郭そのままの店内で飲食できる。



奥に小さく見える看板は小料理屋のものではなく、チョイの間遊郭の店舗看板。

今回最大の観光を終え、今日の居酒屋を求めて、徒歩で天王寺駅へ。



天王寺「スタンド森田屋」



甘エビ、ふぐ唐揚げ



鮭は中トロでした。



確か、アナゴの柳川風。



カワハギ煮？ 秋刀魚か？ 忘れた



この2席にいました。

2時半ごろ入店し4時ごろ退席。ビール大瓶3本ウーロンハイ各自2杯、つまみ8品ほどたのんで一人2000円くらいだったと。店を出て宿の方角へ戻る。

途中立ち寄ったのが「てんのじ村記念碑」。場所が見つからなくて、火災現場検証中の消防署員に聞いたのだが知らなかった。地元でもマイナーな場所らしい。

ここは道頓堀や千日前、そして新世界などの演芸街に近かったため、全国各地から芸人たちが集まり、1945～55年（昭和20～30年）ごろの最盛期には300人以上が住んでいた。角

帯姿や三味線を持った芸人が行き交い、長屋をはさんで、稽古の声や音が、夜遅くまでこだましたと言われる。すぐそばの新世界に通じる商店街の「ジャンジャン横丁」は、この演芸街の三味線の音から名づけられたという。今は、芸人は数名となったが、この地域は戦災を逃れたために、当時の長屋がその面影を残している。この芸人の街を後世に伝えようと、街や芸人の有志たちによって、1977年（昭和52年）11月に記念碑が建立された。
（大阪市）



火災現場。昔のてんのじ村の一部かも？

これが「てんのじ村記念碑」



5時少し前に立ち寄ったホルモン「マルフク」缶ビールとモツで軽く。一人400円弱



今池駅の階段を下りた処にある「やまき」。ホルモン1本70円。
宿に一旦帰って休憩。夜に備えます。

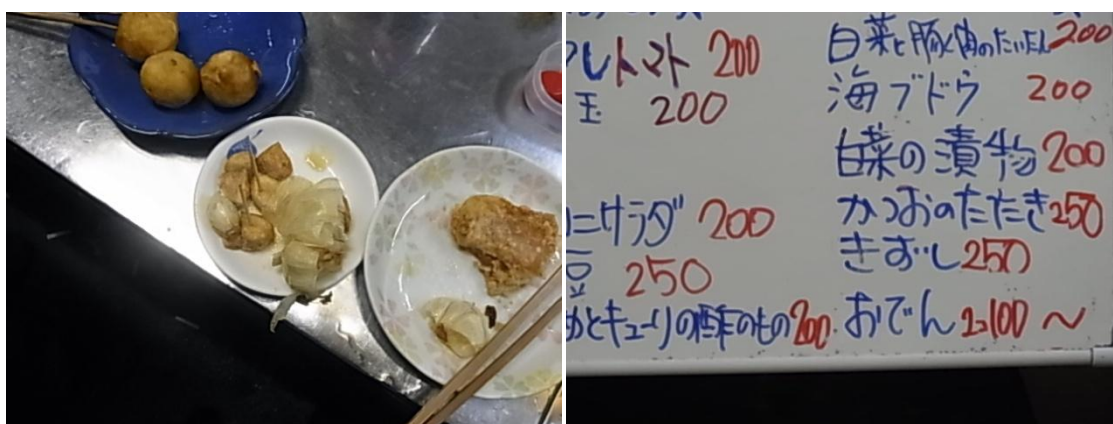


テレビと冷蔵庫は小さいのがある。一泊1700円。この辺りでは高級。

3時間ほど仮眠して10時から夜の西成観光。

宿から5分位のところにある「難波屋」。立ち飲み屋の入り口と、ライヴハウスの入り口があって奥でつながっている。奥のライヴハウスにはグランドピアノも設置されている本格派。

洪さ知らズなんかピッタシの小屋。奥から飲み屋の商品が買える。



つまみは100円から300円。ちゃんとした焼きそばも250円だった。焼酎200円だったか？まさに千ペロの世界、オッサンの世界。

1時間ほど飲食して萩の茶屋（この辺がじゃりん子チエの家があった萩の茶屋）夜の観光を少し。



西成警察所。当たり前のように駐輪された自転車。12時前なのに人影はまばら。
もう少し行くと昔西成暴動があった三角公園。さすがに今の時間は怖くて行けません。

帰って寝ます。

11月17日12時半、京橋「立ち飲み丸進」到着。



鮪、鯛、サーモン、鰯、きずし（大阪ではメサバをこう呼ぶ）出汁巻き玉子、穴子のニコゴリ、それぞれ200円～500円。刺身は新鮮。ニコゴリも大推薦。



鰻の白焼き



このタコは本当に美味しい。明石のタコだろう。



居酒屋 丸進
MARUSHIN

進藤 吉久
Yoshihisa Sindou

〒534-0024
大阪市都島区東野田町3丁目2番19号
Miyakojima-ku, Osaka 534-0024, Japan
TEL (06) 6351-2154 番

もらったオヤジの名刺

サービスしてもらったスルメイカのワタ蒸し。お代りしたいくらい美味い。1時間ほどいきましたが美味いもの一杯食べました。店の親父さんがサービス精神旺盛で最高！また来たい店。東京から来たと言えサービスしてくれると思います。

丸進から3分位のところにある、



吉田類の酒場放浪記でも採り上げられた「京屋本店」一応入ってみた。腹が満たされすぎなのを差し引いてもイマイチだった。



京橋駅をあとに天満駅へ。



安くて、美味くて。ハイボール190円。「得一」店数を増やしています。写真は撮りませんでした。夜中に「難波屋」再訪。恐ろしく混んでました。従業員死にそうに働いていました。

楽しいB級大阪旅も今日で終わり。

梅田まで出て、出店したばかりの「ディスク・ユニオン大阪店」へ。



収穫はレナード・コーエン「哀しみのダンス」7インチ。540円。

大阪をあとに名古屋へ。

東京に直接帰らずに名古屋で降りたのは、名古屋ばかりか全国にその名を轟かす「大基本店」にどうしても行って見たかったからだ。

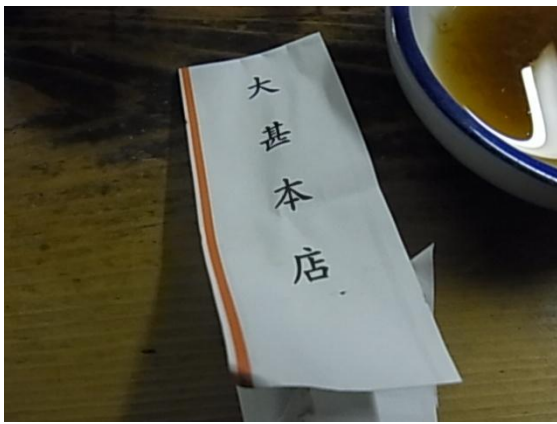
ここの料理はお皿に盛られたものを自分で選んで運ぶ形式。昔の渋い食堂と同じだ。皿の形で値段が決まっているのだ。

ビールと日本酒しかない。頑固な昔堅気の飲み屋。





里芋、タコぶつ、厚揚げ煮物、珍しいシャコ刺し。色々あります。
2階もある。全部埋まったら100人以上入りそうな巨大店舗。
問題はアルバイト従業員が多すぎる。料理はセルフなので酒の注文だけなのに。
暇そうに駄弁っているのが目についた。
人を減らせば皆無駄のない動きになっていいのにな。
これから満席になってこれくらいの人員が必要になるのだろうか？



電車に乗る前に、名古屋新幹線ホームのきし麺を食べたの言うまでもない。美味しいな。



終り